電子黒板
「しゃべるくん」スライド式

取扱説明書

プロジェクター：EPSON
(EB-460/EB-450W)仕様

前面投影型インタラクティブホワイトボードをお持ちのお客様のための重要な情報

注：本製品以外のＳＭＡＲＴインタラクティブ製品をお持ちのお客様は、その製品に付属していたガイドで該当する警告や注意事項についてご確認下さい。

安全上の警告と注意事項

電子黒板のプロジェクタースタンドやアームにぶら下がったり、物をかけたりすると機器が転倒する恐れがありますので、行わないようよく注意してください。

スライドレールの溝に指などを入れたりすると、怪我をする恐れがありますので、行わないようよく注意して下さい。

プロジェクターを SMART Board インタラクティブホワイトボードと一緒にご使用の場合は、プロジェクターに付属しているガイドをよく読んで、全ての警告と注意事項をご確認下さい。
プロジェクターから発せられるビーム光線を覗き込まないで下さい。この光線を発している方向を見たり、光線を見つめたりしないようよく注意して下さい。

火事や感電の恐れがありますので、インタラクティブ製品を雨にさらすなど湿気のある所に置かないで下さい。

SMART Board インタラクティブホワイトボードの表面が損傷すると正常に動作しなくなる恐れがありますので、表面を損傷させないようよく注意して下さい

※学校でご利用になる場合は、児童･生徒に十分注意を促してください。

本製品には、ガラス部品や精密部品が数多く使用されています。安全に操作して損傷を避けるため、また衝撃による故障防止・映像のずれ防止のため次のように取り扱って下さい。

重要

スライド式の移動の注意事項

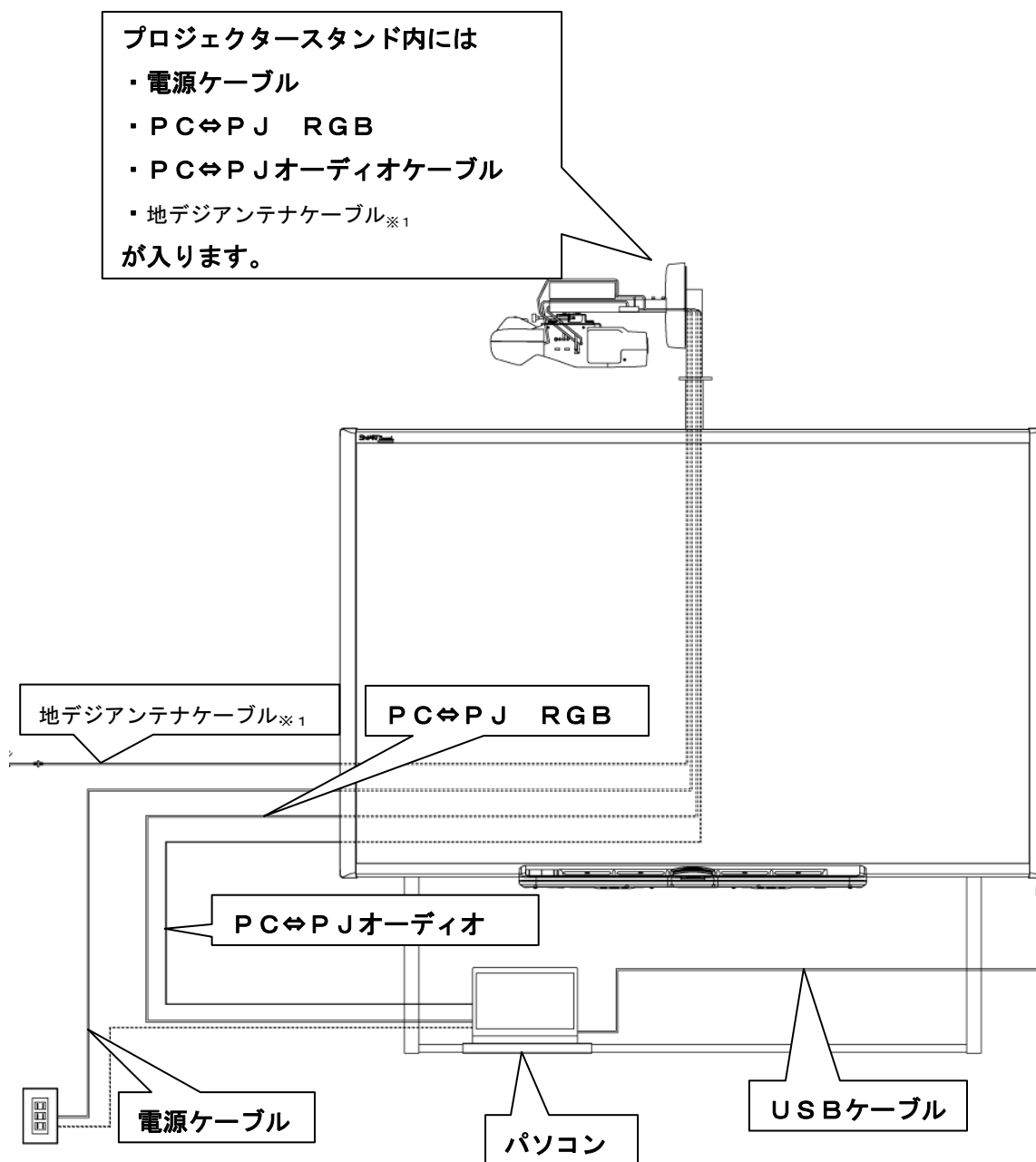
以下の点に気を付けてゆっくりと静かに移動して下さい。

- 急停止や過大な力を加えるなどの乱暴なご使用は止めて下さい。
- 黒板の端まで電子黒板を移動する時は、側壁にボードを当てないで下さい。
  端まで移動させるとストッパーで止まるようにしてありますが、勢いがあると側壁にボードが当たり衝撃による故障や映像のずれの原因になります。

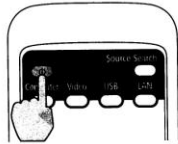
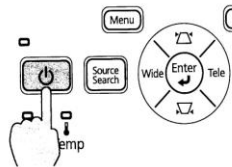
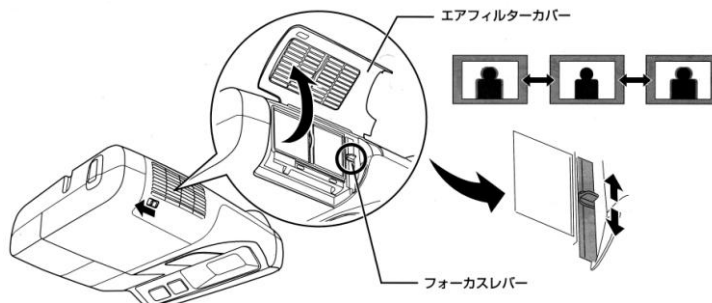
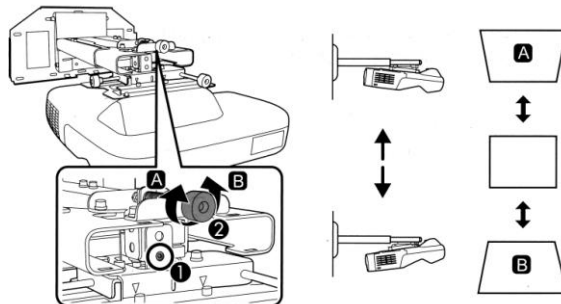
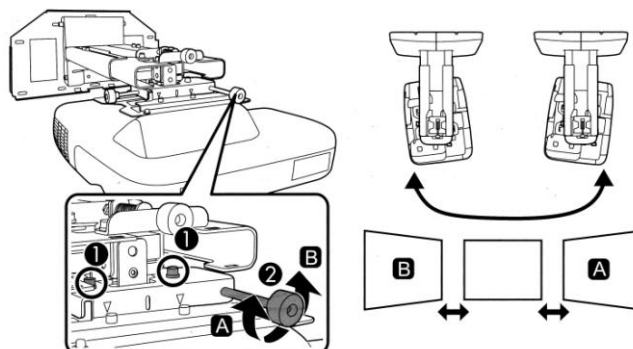
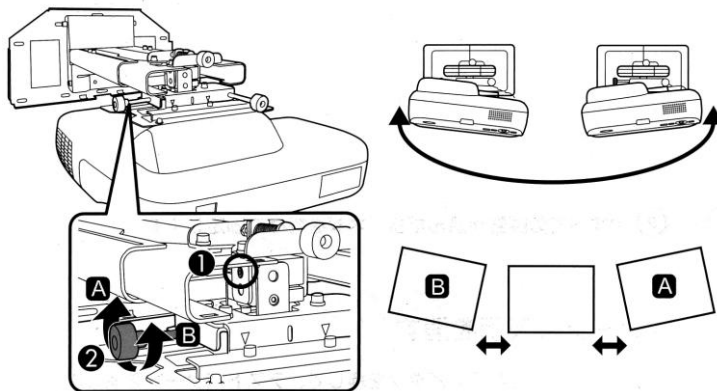
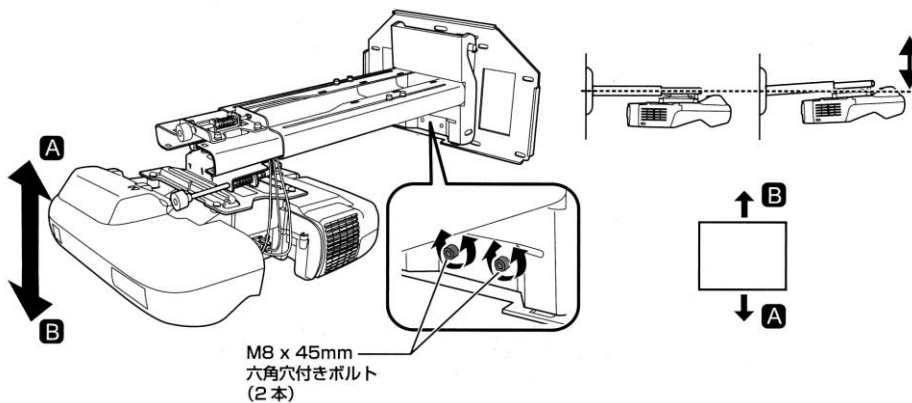
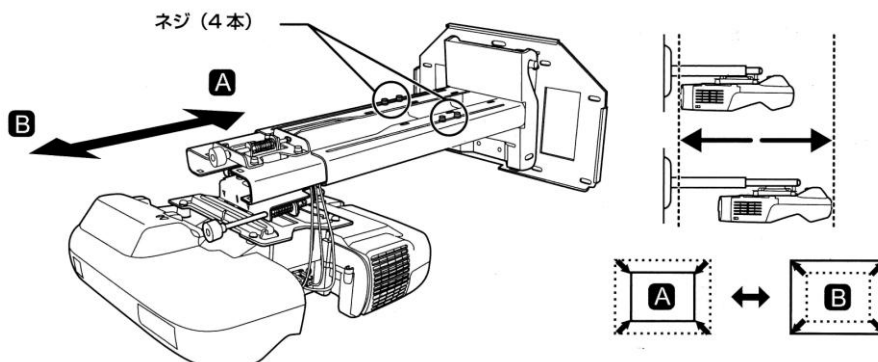
1. 配線の接続について

① 電子黒板とパソコン、プロジェクタースタンドからの配線とパソコンを接続します。また、その他の配線も接続します。

② パソコンとプロジェクターの電源を入れます。

※ 図は分かりやすいようプロジェクタースタンドを横に向けています。

※１オプションの地デジチューナーを含む場合に限ります。

２. 投写画面の調整

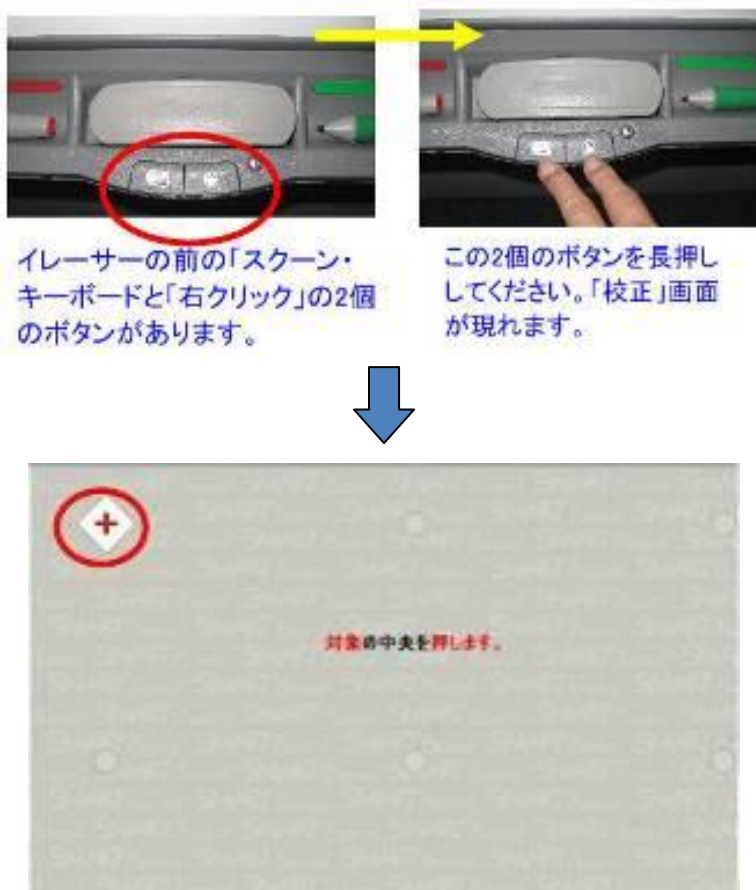
① プロジェクターの電源を入れる。

② フォーカスを調整する。
エアフィルターカバー開閉レバーを横に動かして、フィルターカバーを開けます。
フォーカスレバーを調整します。

③ 上部の調節ダイヤルに対応するネジを緩めます。(①)
調節ダイヤルをまわして、上下チルトを調整します。

④ 右側の調整ダイヤルに対応するネジ(2 本)を緩めます。(①)
調整ダイヤルをまわして、水平回転を調整します。

⑤　左側の調整ダイヤルに対応するネジを緩めます。
調整ダイヤルを回して、水平ロールを調整します。

⑥　セッティングプレート下部の M8×35mm の六角穴付きボルト（2 本）で、上下スライド調整をします。ボルトを締めるとセッティングプレートが上がり、緩めると下がります。

⑦　ネジ(4 本)を緩めて、セッティングプレートのスライダーを調整します。

※手順に沿って、電子黒板内に画面が収まるように調整を繰り返して下さい。
完了しましたら、全てのネジを完全に締め直して下さい。十分に締めないと落下によりけがや事故の原因となります。
※１ヶ月に１度はプロジェクターの点検・フィルター・吸気口等の掃除を行ってください。
（EPSON　設置工事説明書（P76～P79）より抜粋）

2. 地デジチューナーの初期設定※

※オプションの地デジチューナーを含むモデルの場合、地デジチューナーの初期設定が必要です。
地デジチューナーの初期設定は、付随している説明書をご覧の上行ってください。

3. 画面校正

① ペントレイ前面の 2 個のボタンを同時に押します。

② 校正画面が表示されます。表示される赤プラス記号の中心を順番に指先でタッチし位置合わせを行います。

※電子黒板の校正は、使用を開始する前に必ず行ってください。

4. 電子黒板サポート窓口

製品の取扱で、不明点及び不具合がございましたら、下記までご連絡の程お願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、保証書記載のシリアル番号が必要となります。

サポート窓口　しゃべるくんサポートセンター

サポート窓口　TEL 0120-144-556
受付時間　24 時間

注意）本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。

～メモ～